

杉浦定期能

平成31年3月9日(土) 午後1時開演 12時15分開場

於 京都観世会館 左京区岡崎円勝寺町 44



* 入場料 前売券 4,000円 / 当日券 4,500円 / 学生券 2,000円

* お申込み・お問い合わせ

杉浦定期能楽会事務局

Tel/Fax 075-462-2665

E-mail toyo@noh-sugiura.com

URL <http://www.noh-sugiura.com>

京都観世会館

Tel 075-771-6114

杉浦同門宅

出本勝範 (082-221-0095) / 岡田すみ子 (079-222-5362)

金子 昭 (06-6841-2769・akameko217@tcct.zaq.ne.jp) / 塚本和雄 (0748-48-2629)

戸川瑞穂 (072-433-3825) / 松井美樹 (miki.20030517@gmail.com)

松上公英 (06-6928-5021) / 山田修司 (075-861-3811)

主催 杉浦定期能楽会

番組 (六十九ノ一)

二時四十五分 能のお話

一時 (能)

金子 昭

頼政

間 茂山千之丞

村山 弘 井林久登
林 吉兵衛 槌矢 亮

河村和晃 戸川瑞穂
河村晴久 出本勝範
大江広祐 大江信行
河村和貴 塚本和雄
田茂井廣道

(仕舞)

嵐山 大江信行

花月キリ 片山伸吾

西行桜 片山九郎右衛門

隅田川 大江又三郎

鞍馬天狗 杉浦豊彦

(狂言)

茫々頭

茂山忠三郎 山口耕道

(仕舞)

杜若キリ 出本勝範

鶉之段 塚本和雄

(能)

休憩十五分

子方味方 慧

松井美樹

海士

有松遼一 渡部 諭 井上敬介
岡 充 吉阪一郎 森田保美

味方 團 大江又三郎

出本勝範 宮本茂樹
河村和晃 吉浪壽晃
河村和貴 杉浦豊彦
大江泰正 片山伸吾

後見・地割

◆お客様へお願い

- * 事務局で許可した以外の方の写真撮影、ビデオ撮影、録音はお断りいたします。
- * 場内では携帯電話等の電源はお切りください。
- * 都合により出演者に変更がある場合がございます。予めご了承ください。

京都観世会館案内図



- ◆JR 京都駅より
市バス5・100で「京都観世会館美術館前」下車
地下鉄「烏丸御池」にて地下鉄東西線乗換「東山駅」下車
- ◆阪急河原町駅より
市バス31・46・201・203で「東山仁王門」下車
- ◆京阪三条駅より
市バス5で「京都観世会館美術館前」下車、地下鉄東西線で「東山駅」下車
- ◆JR 二条・山科・醍醐方面より
地下鉄東西線で「東山駅」下車
- ◆東隣に有料駐車場がございます

頼政

諸国一見の僧が京都から奈良に向かう途中、宇治の里で景色を眺めていると一人の老人がやって来る。僧が名所を尋ねると老人はあたりの名所を教え、平等院に案内する。そしてここは頼政が戦死した地だと教え、折しも今日が命日にあたり実は自分は頼政の幽霊だと言って消え失せる。宇治の里人から合戦の様子を聞いた僧は読経をし、仮寝していると僧の夢に法体、老武者姿の頼政が現れる。頼政は治承4年の挙兵の様、宇治川の合戦の模様を物語るが、もはやこれまでと平等院の芝の上に扇を置いて自害し、その跡が扇の芝であると言い、僧に回向を乞うて草の陰に消え失せる。

海士

房前の大蔵は亡き母の供養の為、讃州志度の浦に従者と共にやってくる。すると一人の海士がやってきたので月を見る為、海松藻を刈るよう命ずると昔、珠を取るために潜ったことがあると言う。詳しく尋ねると昔唐土から三種の宝が贈られたが、面向不背の珠だけが龍宮に取り残ってしまった。藤原淡海公は深く惜しまれ、この浦に下り、海士乙女と契りをおかし珠を取り返してもらおう頼む。海士は珠を取り戻した時の様子を仕方話で語り、自分こそその海士の幽霊であると言って海中に姿を消す。大臣は亡母の手紙を読み、十三回忌の追善供養を営む。すると亡母が龍女の姿で現れ、法華経の功德で成仏出来たと喜び舞を舞う。

★次回予告

2019年12月14日(土)1時始

能 通小町 出本勝範
能 遊行柳 杉浦豊彦

